



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.489 2018.8.29

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談はお気軽に **090-2156-3510**

北区の子ども食堂大集合



25日、北とぴあで、「北区子ども食堂フェスティバル〜ひろげよう団らの輪・つくりよう地域の輪〜」（主催・公益社団法人東京青年会議所北区委員会）が開かれ、参加しました。

子ども食堂は、栄養のある食事や温かい団らんを、無料または安価に提供する子どもと親の居場所で、北区では、民間の事業所や団体、ボ

「北区子ども食堂フェスティバル」開催

フェスティバルでは、北区子ども食堂ネットワークの公式ロゴマークがお披露目され、あらかじめ子ども応援ネットワークの大村みさ子代表が基調講演。第2部では、ワールドカフェ形式でのグループ討論がおこなわれました。

広がりを見せるとともに、行政としても一層の支援が必要だと実感しました。（のの山けん）



ワールドカフェ方式でグループ討論

ランティアなどによって21カ所に開設されています（6月現在、北区子ども食堂ネットワークが把握しているもの）。



飛鳥晴山苑地域交流会

25日に私の母校、東京外語大跡地に建つ特養ホーム「飛鳥晴山苑」の第11回地域交流会が開かれ、今年も参加してきました。（のの山けん）



2018赤羽納涼フェスタ

25、26日の両日、赤羽小学校のグラウンドで開かれた納涼フェスタ。炎天下でしたが、たくさんの方が会場を訪れました。（のの山けん）



立憲議員が自民会派入り

区民生活委副委員長も辞任 問われる有権者への説明責任

28日の区議会幹事長会で、北区議会立憲クラブ所属の石川小枝議員が、8月20日に同会派を離脱し、22日に自民党に入党、23日に自民党議員団に異動したことが明らかにされました。

同日に開かれた区民生活委員会は、副委員長職に就いていた石川議員からの辞任の申し出を了承、委員の互選により、坂口勝也議員（公明）を新しい副委員長に選出しました。

国政では野党第一党の立憲民主党から自民党への突如の転身。同氏には有権者への説明責任が厳しく問われるのではないだろうか。

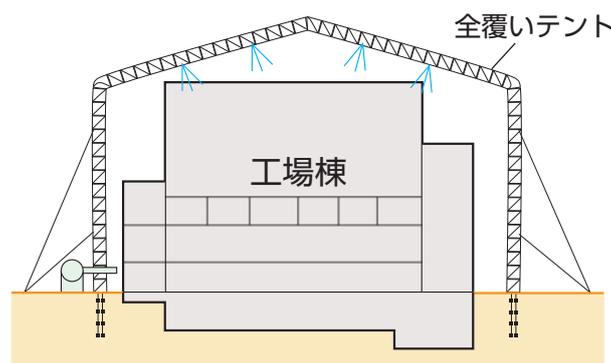
異動による議会の構成は自民12人、公明10人、共産9人、立憲クラブ3人、無会派4人（社民・新社会・国民の命を守る会・日本を元気にする会）に（欠員2）。

北区議会 区民生活委 北清掃工場建替で説明会

清掃一組が、あらためて解体工事での全覆い仮設テント使用を否定



新しい北清掃工場の外観イメージ図(清掃一組のパンフより)



全覆い仮設テントのイメージ

28日に開かれた区民生活委員会で、2028年度の竣工、29年度からの稼働をめざす北清掃工場の建替計画と環境影響評価手続きについての説明会がおこなわれ、事業主体である東京二十三区清掃一部事務組合（清掃一組）による説明後に、日本共産党の野口まさと委員が質疑しました。

「4月に開かれた住民説明会での、解体工事で全覆い仮設テントを使用しない、との説明に住民から不安の声があがっているが」と問うと、清掃一組は、①テントの組み立てスペースが確保できない、②敷地が変形している、③下水道局の排水溝施設が障害となっている、④テントが煙突の基礎にかかる、という4つの理由をあげ、あらためて全覆い仮設テントを使用するつもりがないと答えました。

これに対し野口委員が、「先行しておこなわれている他区の清掃工場解体工事では全覆い仮設テントが使用されている。北区でも可能ではないか」と追及すると、「不可能に近いが、発注するJVから技術革新による新たな提案があれば可能となるかもしれない」などと答弁しました。

日本共産党は引き続き、解体工事での全覆い仮設テントの使用を求めています。(のの山けん)